

# 肝炎定期検査費用助成における マイナンバー利用のおしらせ

肝炎定期検査費用助成の申請時にマイナンバー利用を希望すると、一部の申請書類を省略できます。

※利用は任意です。従来の申請方法も選択できます。

## 1 対象の申請と省略できる書類

申請内容	住民票	市町村民税 課税証明書
------	-----	----------------

肝炎定期検査費用助成	○	○
------------	---	---

- 同じ年度に上記書類を提出済の場合、世帯状況に変わりなければ、これらの提出は省略できます。

## 2 マイナンバー利用の方法

検査を受けた方が申請する場合は

① 請求書と世帯調書を記入

※ 世帯調書とは、世帯全員の氏名、マイナンバー等をご本人が記入する様式です。

② ご本人のマイナンバーカード（コピー）を世帯調書に貼付け

③ 検査の領収書、診療明細書を同封し大阪府へ郵送

記入方法は「裏面：記入例」をご覧ください。

※ 世帯調書の記入不備や、税の未申告等がある場合は、マイナンバー利用ができない場合があります。



©2014 大阪府もすやん

### 問い合わせ先

大阪府健康医療部健康推進室健康づくり課生活習慣病・がん対策グループ  
TEL：06-6941-0351（内線2592）

# 世帯調書の記入例

マイナンバー連携 ※希望する場合は□の上、下の世帯調書を記入してください。

<input checked="" type="checkbox"/>	マイナンバー連携（一部書類の提出省略）を希望する
-------------------------------------	--------------------------

① 「マイナンバー連携を希望する」にチェックする

肝炎定期検査費用助成

## 世帯調書

世帯員人数	3
-------	---

② 住民票上の世帯員人数を記入する  
人

③ 検査を受けた方の「氏名（フリガナ）・マイナンバー（12桁）・生年月日」を記入する

検査対象者 (中)	氏名 住民票上の世帯全員 (世帯分離をされている方は記載不要)	生年月日 大正・昭和 平成・令和	続柄 本人	住民票の異動歴（照会先） 1月～6月申請：前年1月1日時点 7月～12月申請：今年1月1日時点
	個人番号（マイナンバー） 以下の世帯員はマイナンバーの記載省略可			
フリガナ <b>オオサカ タロウ</b>	<b>大阪 太郎</b>	<b>60年 1月 1日</b>		✓現住所と同じ □転居歴あり ( 都道府県 ) ( 市町村 )
1 2 3 * * * * * *		大正・昭和		□現住所と同じ □転居歴あり ( 都道府県 ) ( 市町村 )
フリガナ				

④ 住民票の異動歴は、「課税年度1月1日時点」に住民票があった市町村を記入する

- 「現住所と同じ」に✓する方  
 • 2年以上、住民票が変わっていない  
 • 課税年度1月1日時点と現在の住民票がある市町村が同じ

- 「転居歴あり」に✓する方  
 • 課税年度1月1日時点と現在の住民票がある市町村が異なる

検査対象者 と 同じ 住民票 に 記載	フリガナ <b>オオサカ ハナコ</b>	大正・昭和 平成・令和	2年 2月 1日	妻 ✓	□現住所と同じ □転居歴あり ( 都道府県 ) ( 市町村 )
	<b>大阪 花子</b>				
3 4 5 * * * * * *					
フリガナ <b>オオサカ マイナ</b>	大正・昭和 平成・令和	6年 3月 1日	子	□現住所と同じ □転居歴あり ( 都道府県 ) ( 市町村 )	
<b>大阪 マイナ</b>					

※中学生以下の世帯員は「氏名（フリガナ）・生年月日・続柄」のみ記入する  
マイナンバー、異動歴の記入は不要